令和7年度　評価規準

学校名：江戸川区立葛西中学校

教科	音楽	学年	第1学年

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
オリエンテーション ●校歌 ●Let's Sing! 歌うための準備	2	表現するための基礎的な技能や奏法を身に付け、曲想を感じ取って表現しよう			歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に主体的意欲的に取り組む
旋律のまとまりと拍子や強弱を意識してし表現しよう ●夢の世界を	2	思いを込めて楽しく歌おう	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。	強弱、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫する。	曲のまとまりについて興味・関心をもち、それらを生かした歌唱の表現に主体的意欲的にに取り組む。
言葉の特徴を捉えて旋律をつくろう ●リズム創作 ●くいしんぼうのラップ	2	身近な言葉のリズムを感じ取り、それを生かして簡単なリズム曲をつくろう	言葉のリズムや反復，変 化，対照などの構成，全 体の響きを生かした音楽表現をするために必要な 技能を身に付けて音楽を つくったり演奏したりし ている。	音楽の要素を知覚 し，それらの働きが生み 出す特質や雰囲気を感受する。構成，全体の響きを感 じ取って音楽表現を工夫 する。	言葉のリズムや反復，変化， 対照などの構成，全体の響き に関心をもち，音楽表現を工 夫しながら音楽をつくったり 合わせて演奏したりする学習 に主体的、協働的に取り組む。
詩の内容と曲想との関わりを感じ取って ●魔王（シューベルト） ●魔王（ライヒャルト）	2	物語の進行と関係する曲想の変化を感じ取り、音楽の特徴を捉えながら聴き深めよう	曲想と音楽の構造との関わりを理解する。	音色、旋律、を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える。自分なりに考え、「魔王」のよさや美しさを味わって聴く。	曲想と音楽の構造との関わりや独唱の表現の豊かさに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。
曲の形式を生かして歌おう ●夏の思い出 ●赤とんぼ	3	言葉と旋律との関わりを感 じ取って表現を工夫しよう	【知曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。	リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫する。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組む。

令和7年度　評価規準

学校名：江戸川区立葛西中学校

クラシックギターの響きを楽しんで演奏しよう ●器楽　クラシックギター	4	ギターの基本的な奏法を身に付け表現を工夫したり鑑賞したりしよう	ギターの音色と奏法の関わりについて理解する。演奏するやめの構え方や音の出し方、押さえ方などの技能を身に付ける。	技能を得たり生かしたりしながら器楽表現を創意工夫する。	器楽表現に関わる知識を得たり生かしたりしながら、ギターの音色や奏法に関心をもち，それらを生かして主体的に演奏に取り組む。基本的な奏法で演奏したり鑑賞したりする学習に主体的意欲的に取り組む。
歌唱表現の工夫 ●混声三部合唱	11	歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽表現を工夫して歌おう	曲種に応じた発声により、言葉を大切にしながら歌うなどの基礎的な技能を身につけている。	曲種に応じた発声により、歌詞の内容や言葉の抑揚を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽表現を工夫して歌う学習に主体的、協働的に取り組んでいる。
曲想を感じ取って音楽を味わおう ●四季より「春」	2	リズム、旋律、音色の変化と曲想との関わりを感じ取り、情景をイメージしながら音楽の良さや美しさを味わって聴こう	鑑賞した内容を自分なりに解釈し、批評文にまとめる。 曲想と音楽の構造と関わりについて理解する。	鑑賞に関わるイー（ア）の知識を得たり生かしたりしながら、情景をイメージし、音楽の良さや美しさを味わって聴く。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲の演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさを味わって聴く学習に主体的意欲的に取り組む。
言葉の特徴を捉えて 旋律をつくろう	2	「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」	【知】音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解する。【技】創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付ける。	リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、創作表現を創意工夫する。	音のつながり方の特徴を生かして旋律をつくることに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習に取り組む。
パートの役割を生かして 合わせて歌おう	5	パートの役割を生かして 合わせて歌おう	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。	旋律、強弱、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫する。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり、声部の役割と全体の響きとの関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組む。

令和7年度　評価規準

学校名：江戸川区立葛西中学校

郷土のさまざまな民謡を 味わいながら鑑賞しよう	2	郷土のさまざまな民謡を 味わいながら鑑賞しよう	郷土のさまざまな民謡の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性について理解する。	郷土のさまざまな民謡の音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える	郷土のさまざまな民謡の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。
和楽器に挑戦しよう ●器楽「さくらさくら」「六段の調べ」	4	箏の音色を味わいながら、楽器の特徴を生かして表現したり鑑賞したりしよう	箏の音色を奏法との関わりを理解する。創意工夫を生かした表現で演奏するための右手の使い方や縦譜の読み方などの技能を身に付ける。	曲の構造と曲想との関わりを感じ取り解釈したり価値を考えたりして鑑賞している。	箏の特徴や箏曲「六段の調」の構造と曲想との関わりに関心をもち、基本的な奏法で演奏したり鑑賞したりする学習に主体的意欲的に取り組む。
音楽で気持ちを伝えよう ●卒業式歌等	4	歌詞や速度や強弱などの諸要素の働きが生み出す雰囲気を感じ取って思いを込めて歌おう。	歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするための必要な技能を身に付けて演奏することができる。	速度や強弱などの諸要素の働きが生み出す雰囲気を感じ取りながら、どのように演奏するか、思いや意図をもっている	歌詞の内容や曲想に興味をもち、音楽表現を工夫して歌う学習に意欲的に取り組もうとしている。